

1 地域づくり活動

：自分たちの地域を住みやすくするため、知恵や力を出しあって、地域のことをみんなで考え、力を合わせて、様々な地域づくりに取り組むこと

地域づくり活動には、個人としての活動のほか、様々な団体等での取組も含まれます。また、様々な分野の活動があり、身近な地域を越えたテーマでの取組も含まれます。

(1) いろいろな地域づくり活動

○個人での地域づくり活動

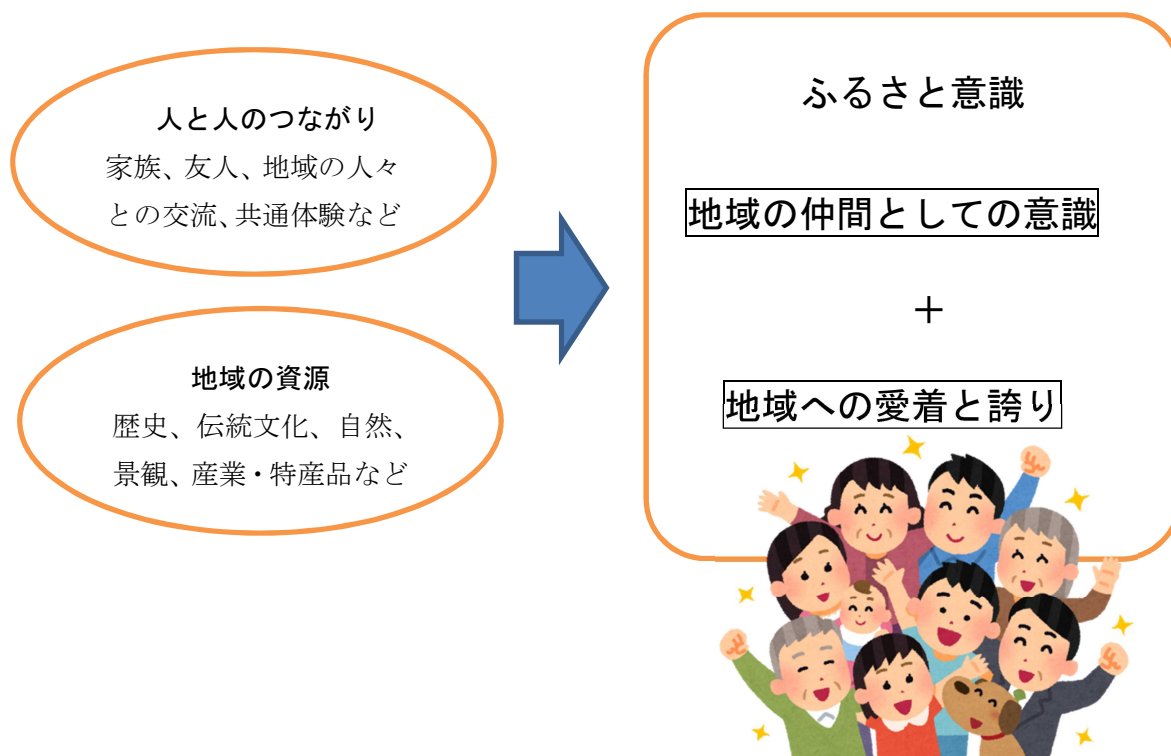
地域づくり活動は、誰かから強制されて行うものではなく、一人ひとりが地域社会の一員であるという意識に基づいて、自発的・自律的に基づいて取り組んでいくことが想定されています。

生きがいに満ちた豊かな暮らしを実現していくために、地域づくり活動は不可欠です。

【コラム1 「ふるさと意識」の醸成】

家族・友人・地域の人たちとの交流・共通体験など人と人のつながり、また、地域の歴史、伝統文化、自然、景観、産業・特産品などの地域資源、これらが地域への愛着と誇りや、仲間意識を生み、地域づくりの原動力となります。

子ども・青少年の健全育成や地域活性化をはじめ、地域づくり活動を広げていく上で、「ふるさと意識」の醸成について考えてみませんか。



○団体等を通じた地域づくり活動

グループや団体・NPO、企業等の組織は、一人ひとりが地域づくり活動に参画するルートとして重要です。また、それらの組織自体も、地域社会の一員として参画・協働の主体となることが期待されます。

種 類	活 動 の 特 徴
地域団体	自治会、婦人会、老人会、子ども会など、最も身近な地域社会で、地域住民に共通する活動を総合的・日常的に行っています。 <ul style="list-style-type: none"> ・住民の思いやニーズに最も近い位置にある ・担い手や役員の後継者不足、参加する人の固定化、企画のマンネリ化に悩む例が見られる
ボランティアグループ・団体	目的や志をともにする個人が集まって、柔軟に活動を行っています。 <ul style="list-style-type: none"> ・構成員の関心や問題意識に応じて、気軽に結成し、身軽に動くことができる ・世代交代、活動者不足、ノウハウや資金不足に悩む例が見られる
NPO	目的や志をともにする個人が集まって組織をつくり、特定のテーマについて、専門性を生かして活動を行っています。 <ul style="list-style-type: none"> ・専門性を発揮し、組織的・機動的に動くことができる ・資金不足や活動者数の不足に悩む例が見られる
企業	地域社会の一員として、社会貢献活動に取り組む企業が増えています。本来事業を通じて社会貢献を図っていく取組も広がっています。 <ul style="list-style-type: none"> ・社員や施設などを活かして活動できる ・活動のノウハウ確保やネットワークづくりのために、地域団体やNPO等の協力を求める例が見られる
学校、大学、研究機関	地域と学校の連携・協働の取組が進められています。また、大学等では、地域をフィールドとして、研究を進める取組も広がっています。 <ul style="list-style-type: none"> ・地域課題に関する実態調査や分析、研究で貢献するほか、学生の参加促進にも力を発揮できる ・活動のフィールドを確保するために、地域団体やNPOの協力を求める例が見られる

※上記の「活動の特徴」はアンケート等から抽出した一般的な例です

地域課題の解決や、活動上の悩みを克服するためには、様々な人や団体と協働することが効果的です。協働することによる相乗効果で活動の新たな展開を実現することが期待できます。



新しい発想で変革していくことや、活動のさらなる広がりも期待できます

協働することで1+1=3以上の効果が得られます



○分野別の地域づくり活動取組例

それぞれの分野ごとに、切実な課題があり、その解決に向けて様々な地域づくり活動が展開されています。

1	保健・医療・福祉	4	11	国際協力・地域国際化	7
2	社会教育・生涯学習	4	12	男女共同参画社会の形成促進	8
3	まちづくり	5	13	子ども・青少年の健全育成	8
4	観光の振興	5	14	情報化社会の発展	8
5	農山漁村・中山間地域の振興	5	15	科学技術の振興	9
6	学術・文化・芸術・スポーツ	6	16	経済活動の活性化	9
7	環境の保全	6	17	職業能力開発・雇用機会拡充	9
8	災害支援、防災・減災活動	6	18	安全安心な消費生活の推進	10
9	地域安全	7	19	地域づくり活動団体への支援	10
10	人権意識の高揚	7			

1 保健・医療・福祉

誰もが健康を維持し、安心してその人らしい生活を送っていただけるよう、地域の絆に留意しながら、高齢者・障害者の見守り・生活支援等の支え合いや、健康づくりなどに取り組んでいく活動が広がっています。

〔活動例〕

- ・地域行事等を通じた世代間交流
- ・高齢者訪問・声かけ活動
- ・コミュニティバス、ディマンドタクシー
- ・障害者の就労支援
- ・ウォーキングなどの健康づくり活動
- ・高齢者・障害者と地域住民の交流
- ・給食・配食サービス
- ・福祉輸送サービス
- ・食育の推進
- ・点字翻訳、手話
- ・生活支援（ごみ出し、家の前の清掃、片付け、買い物、庭木剪定、付添い等）等



住民有志によるコミュニティバスの運行
(西宮市・生瀬地区)

2 社会教育・生涯学習

暮らしや地域の課題に関する様々なテーマについて学び、地域での実践に生かしていくことや、しごとに生かしていくことは、一人ひとりが豊かな生活を送っていくために重要であり、そのための学習活動を支援する取組も行われています。

〔活動例〕

- ・講演会・セミナー・学習会の開催
- ・各種体験事業の開催
- ・ワークショップの開催支援・ファシリテーション
- ・専門家の紹介・あっせん
- ・講師派遣
- ・生涯学習に関する相談・アドバイス
- ・生涯学習に関する調査研究
- ・eラーニング教材の制作 等



ファシリテーター体験学習会

3 まちづくり

地域の様々な資源を生かしながら、まちなみの整備方向やにぎわいづくりなど、住民自らが話し合い、まちの将来像を共有し、その実現に向けて力を合わせて取り組んでいく活動が広がっています。

〔活動例〕

- ・空き家、空き地問題等まちづくり調査
- ・空き家、空き地の有効活用促進
- ・地域の居場所づくり
- ・地域の交流事業
- ・地域活性化イベント、地域間交流
- ・ユニバーサルデザインの推進
- ・コミュニティカフェ
- ・まちなみ・景観に係る学習会
- ・商店街の活性化、にぎわいづくり
- ・コミュニティ花壇の整備 等



廃校舎を活用したコミュニティレストラン
(篠山市・雲部地区)

4 観光の振興

地域資源を発掘し、磨き発信することにより、観光産業の活性化だけでなく、他の地域の人々との交流が活発となります。このようにして、まちの活性化、住民活動の活発化につなげていく取組が広がっています。

〔活動例〕

- ・おみやげ、特産物開発・販売
- ・郷土史の研究・発信
- ・地域ブランドづくり
- ・ツアーの主催
- ・観光資源のネットワーク化
- ・ツーリズムのパンフレットづくり
- ・観光地の案内ボランティア 等



観光ボランティアガイド(姫路市)

5 農山漁村・中山間地域の振興

「農」に触れる機会の少ない都市住民や民間企業等に農作業や集落活動への参加を促す取組が進んでいます。また、地域ぐるみの協働活動により集落機能の維持保全を図ることなどを通じ、中山間地域等の活性化を目指す活動が広がっています。

〔活動例〕

- ・村おこし活動
- ・棚田の維持保全
- ・都市と農村交流
- ・新規就農・田舎暮らし推進
- ・地産地消の推進
- ・特産物のアンテナショップの開設・運営
- ・農畜水産物のブランド化
- ・6次産業化の推進
- ・農林漁業体験
- ・里山整備
- ・かいぼり等ため池保全
- ・農地等地域資源の保全・管理のための協働 等



田植え体験(洲本市・Rijin)

6 学術・文化・芸術・スポーツ

地域の課題を解決したり、暮らしを豊かにするために、学術、文化、芸術、スポーツなどを地域づくりにとり入れる取組も広がっています。

〔活動例〕

- ・音楽、美術の鑑賞会
- ・美術展・写真展その他作品展
- ・伝統芸能・まつりの復活・継承
- ・スポーツ大会、スポーツ教室・指導
- ・大学と地域の共同研究
- ・芸術文化施設運営への住民参画
- ・地域のコーラスグループ、楽団、劇団の立ち上げ・運営 等



農村歌舞伎の継承

7 環境の保全

誰もが安全で快適な生活を送っていただけるよう、水質、大気などの生活環境の保全や、地球温暖化対策、資源の保全、希少生物の保護等、様々な課題についてチェックし、活動の輪を広げていく取組も展開されています。

〔活動例〕

- ・リサイクル運動
- ・野生動物の保護
- ・里山・森林の保全
- ・環境学習支援
- ・植樹、間伐材利用促進
- ・環境にやさしい買い物運動
- ・外来生物・害獣駆除
- ・河川や海岸、道路のクリーン作戦
- ・ごみ・不要物の再資源化促進
- ・省エネに関する情報の提供
- ・食のもったいない運動
- ・地域団体等による藻場・干潟等の再生・創出等



相生湾に砂を投入し、干潟を再生
(相生市・相生湾自然再生学習会議)

8 災害支援、防災・減災活動

地震や風水害、大規模な事故など、応急時の救援活動や復興支援にかけつける災害ボランティア、また平時から住んでいる地域の防災・減災対策に取り組む活動が広がっています。

〔活動例〕

- ・生存者の救援活動
- ・避難所でのボランティア
- ・被災地への物資提供
- ・災害遺児への支援
- ・防災に関する学習会
- ・防災に関する啓発
- ・防災関連用品の開発・普及
- ・食料・水等の備蓄
- ・地域での避難訓練
- ・危険箇所点検・ハザードマップ作成
- ・被災体験の語り部 等



防災訓練の様子
(篠山市・岡野ふるさと協議会)

9 地域安全

街頭犯罪や侵入犯罪など身近な地域での犯罪や、高齢者・子どもの事故や自転車の交通事故を防ぐ地域安全まちづくりの取組が広がっています。

〔活動例〕

- ・通学路等での見守り活動
- ・地域安全マップ作成
- ・更生保護、再犯防止活動
- ・防犯教室、護身術教室
- ・夜間パトロール、青色パトロール
- ・街頭での交通安全啓発
- ・交通安全教室 等



自転車交通安全教室

10 人権意識の高揚

県民一人ひとりが、お互いの人権の尊重を感性として育み、日常生活の中で人権尊重を自然に態度や行動として表すことが文化として定着している社会を目指す活動が展開されています。

〔活動例〕

- ・人権啓発フェスティバル、講演会等の開催
- ・人権啓発資料の作成、配布
- ・人権に関する講座・セミナーの開催
- ・在日外国人のサポート
- ・成年後見人に関する支援
- ・子ども食堂
- ・各種相談・カウンセリング事業
- ・社会的弱者の自立支援 等



人権啓発フェスティバル

11 国際協力・地域国際化

国際社会の平和・安定や、外国の人々の暮らしに貢献するため、海外の国や人を支援したり、国内の外国人との交流や、言語の壁などで困っている外国人の支援を行う取組も広がっています。

〔活動例〕

- ・国際協力のための募金
- ・外国語書籍の寄贈
- ・外国語点字翻訳
- ・多文化共生に関する啓発 等
- ・音楽や芸術文化等テーマのテーマで招聘・交流
- ・地域の外国人との交流事業
- ・定住外国人の自立と職業訓練
- ・定住外国人の子どもたちへの母国言語による教育支援等



在住外国人との交流

12 男女共同参画社会の形成促進

男女共同参画推進員による地域・企業における啓発をはじめ、男女の人権が尊重され、性別による差別的な取り扱いを受けることなく、それぞれの意思や価値観に基づき、男女ともに個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画社会づくりに向けた取組が広がっています。

〔活動例〕

- ・ 地域における男女共同参画の普及啓発
- ・ 働く場における女性活躍の推進
- ・ 仕事と生活を両立できる職場環境づくり
- ・ 男性の家事・育児、地域活動等への参画促進
- ・ 男女共同参画の視点に立った防災活動
- ・ DV被害者の支援
- ・ ひとり親家庭の自立支援 等



男女共同参画推進員研修
でのグループ討議

13 子ども・青少年の健全育成

子どもの健やかな成長、青少年の健全な育成を図るため、地域での子育て支援を推進する活動や、非行防止のための見守り、自然体験・社会体験事業などの取組が広がっています。

〔活動例〕

- ・ プレーパーク（冒険ひろば）事業
- ・ 子ども・青少年の居場所づくり
- ・ 子育て支援
- ・ 子どもの人権保護
- ・ 遺児の保護
- ・ 児童保育
- ・ 学童保育
- ・ 児童虐待防止 等



冒険ひろばの定番、台車遊び

14 情報化社会の発展

情報通信技術が進歩する中、それを効果的に活用する一方、情報リテラシー等の課題に対応していく必要もあります。このため、情報化支援や、情報セキュリティ、メディアリテラシーの啓発等の取組が広がっています。

〔活動例〕

- ・ シニアのためのパソコン教室
- ・ 地域のホームページづくり支援
- ・ 情報セキュリティやメディアリテラシーに関する講座
- ・ 電子マネー・ポイント
- ・ 地域SNSの運営
- ・ インターネットテレビ番組作成
- ・ コミュニティFM 等



パソコン教室の様子（淡路市・尾崎地区）

15 科学技術の振興

科学技術を開発し普及させることや、現在活用されずに埋もれている優れた技術を普及させるため、科学技術分野の専門家や研究機関等と連携しながら、取り組む様々な活動が広がっています。

〔活動例〕

- ・ 遺伝子診断・治療
- ・ ゲノム、ナノテクノロジー等の技術開発
- ・ 科学技術に関する研究支援
- ・ 子どものための科学教室
- ・ 研究者・技術者のネットワーク化 等



子どものための科学実験教室の様子

16 経済活動の活性化

新しく起業する人を支援する活動や地域全体の経済活性化の促進を図る活動、コミュニティビジネスの推進、地場産業振興などの取組が広がっています。

〔活動例〕

- ・ 古民家・空き店舗を活用した経済活性化
- ・ 特産品の開発、販売
- ・ 地場産業のブランド力強化
- ・ 起業家育成
- ・ コワーキングスペース提供
- ・ 起業支援、経営支援
- ・ 農産物の生産・加工・販売
- ・ ビジネス交流会 等



手作り無添加味噌の製造・販売
(加西市・富田地区)

17 職業能力開発・雇用機会拡充

誰もが、それぞれの経験や能力を生かして、職業を持ち、活躍できるよう、職業能力開発などの講座、相談・情報提供、就労支援事業等の取組が広がっています。

〔活動例〕

- ・ 障害者の就労能力開発支援
- ・ ダイバーシティマネジメントの啓発
- ・ 高齢者・障害者への就労相談
- ・ 障害者自立支援事業 等



公共職業能力開発施設における職業訓練

18 安全安心な消費生活の推進

消費者・事業者・行政が協働し、消費者市民社会の実現に向けた地域ネットワークの構築や、機運醸成のための異世代交流等の取組が広がっています。

〔活動例〕

- ・「消費者」「事業者」「行政」の三者による異世代交流ワークショップの開催
- ・消費者団体等との協働による啓発
- ・事業者団体等による消費者教育への支援 等



消費者・事業者・行政によるワークショップ参加者

19 地域づくり活動団体への支援

様々な分野の公益活動に取り組むグループ、団体等の活動や運営について、情報提供・相談、ネットワーク化、人材養成、資金確保等により支援する取組が広がっています。

〔活動例〕

- ・地域づくりに関する調査研究
- ・NPO等の交流会・情報交換会
- ・寄付募集に関する支援
- ・資金確保に関する助言・支援
- ・人材養成講座
- ・政策提言
- ・活動の場の提供
- ・地域でのワークショップ開催支援 等



中間支援団体ネットワークでの議論

【コラム2 心豊かな美しい兵庫をめざす県民運動】

各種団体によって構成された「心豊かな美しい兵庫推進会議」が中心になって、参画と協働を呼びかけるとともに、各地域や団体に共通するテーマや目標を掲げて提唱・推進する「心豊かな美しい兵庫をめざす県民運動」を推進しています。

年間テーマ 「家族・地域のきずなを深め、ふるさと意識を育もう」

実践目標

- 1 家族のきずなを深め、家庭の力を高めよう
- 2 地域コミュニティづくりを進めよう
- 3 誰もが安心して暮らせるユニバーサル社会づくりを推進しよう
- 4 地域の安全は地域自らで守ろう
- 5 防災力を強化しよう
- 6 子育て家庭を地域ぐるみで応援しよう
- 7 子ども・若者を地域で守り育もう
- 8 食の安全安心と食育、健康づくりを推進しよう
- 9 地球環境時代に相応しいライフスタイルを確立しよう
- 10 花と緑あふれる美しい県土づくりを推進しよう
- 11 芸術文化を活かしたまちづくりを推進しよう
- 12 地域を越えた多彩な交流を進めよう



（愛称：ココロン）
“心豊かな美しい兵庫”を
めざして

【コラム3 地域コミュニティとまちづくり組織】

住民主体の地域づくりを進めるため、概ね小学校区の「まちづくり協議会」や「地域自治協議会」等の組織を核に、地域の将来像の共有しつつ、地域課題解決・地域活性化に取り組んでいく例も増えています。

〔参加することは義務なの？〕

一人ひとりの主体性が尊重されるべきですが、地域に住んでいることに伴うマナーとして役割・責任もあると考えられるのではないのでしょうか。

〔なぜ合意形成（話し合い）が重要ななの？〕

地域の課題は様々な分野にわたっていますが、それぞれに関連しており、連携・協力して取り組むことが効果的であると言えます。

〔地域コミュニティの規模は？〕

顔が見える関係が成り立つ程度にコンパクトであることが求められる一方、多様なグループ、団体等があって相互に協働することが効果的でもあります。地域によって事情は異なりますが、概ね小学校区（数地区に分割又は数校区統合・再編の例もあり）が想定されます。

〔どんな組織をつくれればいいのか？〕

各種団体、NPO等の連合組織を結成する形が一般的ですが、協議会組織を結成しなくても、ラウンドテーブル形式で合意形成を図っている例もあります。また、部会をつくり多くの人で役割を分担する例も見られます。

〔財源は？〕

会費、各種補助金のほか、行政からの事業受託収入、公的施設の指定管理者となって指定管理料収入、集会所の施設利用料収入、ふれあい喫茶コミュニティビジネス、企業や地域出身者等からの寄附受入等、様々に工夫されています。

〔組織の役割として期待されることは？〕

- ・地域住民の交流の場と機会の充実（つながり・絆づくり）
- ・地域の将来像の共有に向けた意見交換の場の設定
- ・地域課題の発掘・共有
- ・課題解決のために活用できる資源を発掘（空き家・空き店舗、耕作放棄地、里山など活動スペースとして活用できるもの）
- ・地域の広報紙発行やホームページ、SNSの開設
- ・課題を抱えた人と支援できる人とのマッチング（役割・しごと・居場所づくり）
- ・課題解決につながる事業（コミュニティビジネス含む）の企画 等

これらを通じて、誰もが個性や能力を活かして生き生きと暮らせる地域づくりを！



【コラム4 NPO法人を立ち上げてみませんか】

NPO法人とは、営利を目的としない、社会貢献活動を行う民間の団体のうち、NPO法（特定非営利活動促進法）に基づき、認証を受け、法人格を取得した団体のことです。

- メリット：契約の主体として法人名義で契約ができます。（不動産、自動車、預貯金等）
- 行うべき義務：法人税法や労働基準法等法律に沿った運営が必要になるため、税務関連の書類、所轄庁への各種届出等、さまざまな書類の作成義務があります。また、NPO法等で定められた運営及び報告義務があります。

■NPO法人とその他法人の違い

法人の種類	非営利法人		営利法人
	NPO法人	一般社団法人	株式会社
設立手続	所轄庁認証後 設立登記	設立登記	設立登記
設立に必要な資産	-	-	1円以上
活動内容	公益の増進に寄 与する活動に限る	-	-
設立時の最低人員 要件	社員10人 理事3人 監事1人	社員2人 理事1人	取締役1人
法定費用	-	11万	24万
所轄庁	都道府県 又は指定都市	-	-
所轄庁への報告義 務	有	-	-
認証	有	-	-
法人税法上メリッ ト	一部あり	原則なし	なし

★ NPO法人相談：ひょうごボランティアプラザ

〒650-0044 神戸市中央区東川崎町 1-1-3 神戸クリスタルタワー6階
電話 078-360-8845 <http://www.hyogo-vplaza.jp/>

★ NPO法人設立申請窓口：兵庫県県民生活課

また、県内各地域に設立相談窓口もあります。詳しくは県HPをご覧ください。
電話 078-362-3996

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk12/documents/madoguchi20170502.pdf>

■ 認定NPO法人

形式的要件を満たせば法人格を認める「NPO 法人」のうち、その運営組織および事業活動が適正であって公益の増進に資するものにつき、一定の基準に適合したものとして、所轄庁認定を受けた、厳格な許認可制度に基づく「認定 NPO 法人」の形態があります。認定を受けると、寄附金控除など、税制上の優遇措置が受けられます。



■ 資金調達（ファンドレイジング）

営利を目的としないとは、団体の構成員に収益を分配しないことを指します。収入を得る事業を行うこと自体を否定するものではありません。

また、継続的な会費・寄附を集めながら、収益の柱となる助成金を獲得するなど、財源の多角化をはかることが大切です。

<資金の種類と特徴>

項目	出資者	特徴
会費	会員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 根源的資金源 ・ 設立目的の範囲内で用途は自由 ・ 会費は安定的だが、寄付金の定期収入は難しい
寄附金	支援者	
補助金	自治体等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 資金の制約は多く、継続的獲得は難しい ・ 公募方針等に左右され、成果は受託団体に帰属
助成金	助成団体、企業等	
委託金	自治体等	<ul style="list-style-type: none"> ・ NPO の収入で、平均して半分程度を占める ・ 指定管理者等は法人設立目的との合致が重要 ・ 事業の対価収入、成果は委託元に帰属 ・ 自主事業収入は自由度が高い
自主事業収入	サービス利用者	
借入金	関係者、金融機関	公的融資もあるが、身内からの借入金が多い

★ 市民の意識とNPO法人に期待する役割とは？

- 社会のニーズや課題に対して市民の取組が大切であると考える人が9割を超え、社会貢献や課題への期待を示している。
- NPO 法人に期待する役割
 - ・ 人と人との新しいつながりを作ること (37.3%)
 - ・ 市民の自立や自主性を高める (31.3%)
 - ・ やりがいや能力を発揮する機会の提供 (28.0%)
 (出典：内閣府 平成 25 年度「NPO 法人に関する世論調査」より)



【コラム5 地域づくり活動を進める上での悩みー人材不足、マンネリ化、財源】

人材不足、マンネリ化、資金不足等の悩みを解決するため、ビジネスなど持続性ある事業の展開に取り組んでいる地域も見られます。地域の人材や資源を活かして、それぞれの地域に合った取組を、できることから考えてみませんか。

活動する人の不足・役員の後継者不足

活動の輪を広げるための取組

- ・ 地域課題に関する学習会・ワークショップ・交流会
- ・ 地域の拠点づくり（集会所・コミセン等の充実）
- ・ 地域資源を発掘し、それらを材料にカレンダーやカルタ等を作成
- ・ ICT（HP、SNS（Facebook、Instagram））活用
- ・ 地域情報紙の作成・配布
- ・ 若い人に積極的に声をかけスキルアップを支援
- ・ 青年部等若者相互の交流機会づくり 等

活動内容のマンネリ化

多様で柔軟な発想を採り入れるための取組

- ・ 他地域との交流・意見交換
- ・ 多様な団体や大学等との協働事業を実施
- ・ 住民アンケートにより新しいアイデア発掘
- ・ 地域の将来ビジョンをつくり目標を共有、内容は随時議論して見直しつつ計画的に推進
- ・ 楽しみながら取り組める手法を盛り込む
- ・ メンバーを増やし、新人の意見も尊重
- ・ 専門家、研究者、NPO、専門機関等の意見を聴き、意見交換 等

コミュニティ
ビジネスなど
持続性ある
事業の展開
(次頁参照)

活動資金の不足

活動資金の確保・しくみづくりにつながる取組

- ・ ふれあい喫茶、コミュニティビジネス等の収益
- ・ 各種補助金（民間財団含む）の活用
- ・ 集会所の利用料収入・指定管理料
- ・ 会員、賛助会員から会費を徴収
- ・ 寄附や出資の募集、受入れ 等

◆コミュニティビジネスなど持続性ある事業展開の例

1 コミュニティバスの運行

・佐用町江川地区

(課題) 高齢者が多く、公共交通機関がない

(取組) 住民主体でコミュニティバス運行

(効果) 閉じこもりがちな高齢者の外出増、賑わい回復



コミュニティバス
「江川ふれあい号」

2 移動販売車による生活支援

・西脇市比延地区

(課題) 高齢者増、小売店舗撤退による生活支援機能脆弱化

(取組) 地域主導で移動販売車で巡回し、総菜や日用品販売

(効果) 高齢者の見守り活動に発展、生活維持への安心感



移動販売車
「笑顔いっぱい比也野号」

3 大学生と連携した活動展開

・丹波市久下地区

(課題) マネリ化により住民の関心低下、災害対応等に不安

(取組) 大学生が地域の企画、連携した地域活動の展開

(効果) 若い発想で斬新な事業実施、住民参加が次第に増加



大学生による
地域イベント」

4 地域資源を活用した地域活性化

・上郡町赤松地区

(課題) 地域のつながりの希薄化

(取組) 地域の歴史にちなみ甲冑を制作し、イベント実施

(効果) 地域への帰属意識醸成、地域間交流



住民による甲冑隊

5 地域特産品開発／コミュニティレストランの運営

・淡路市生田地区

(課題) 高齢者増、高齢者の生きがいや地域の活力不足に懸念

(取組) そばを栽培し名物に。イベント開催、レストラン開設

(効果) 住民の活躍の場創出、地域内外の交流が深まる



「そばカフェ生田村」
人気の天ぷらそば定食

6 農村と都市の交流

・篠山市雲部地区・尼崎市園田北地区

(課題)

[雲部] 小学校閉校、高齢者増による地域コミュニティの弱体化

[園田北] 安全な地元農産物の提供（地産地消）の住民要望多

(取組) まつりへの参加や農産物販売などを通じて地域間交流

(効果)

[雲部] 交流は9年目に突入、地域活性化につながる

[園田北] 交流事業で安全な農産物の提供を実現。地域活性化にもつながる



尼崎市で開催した
「雲部ふるさとまつり」で
黒豆の販売